

平成24年

5月号

ふじおか

社協だより

この広報紙は、共同募金の
配分金によって発行されています。

発行：社会福祉法人藤岡市社会福祉協議会 藤岡市藤岡854-2 TEL.22-5647 FAX.22-6036 Eメールアドレス fuji-shakyo@poppy.ocn.ne.jp
URL http://www17.ocn.ne.jp/~fujioka/index.htm

藤岡社協のミニデイサービス



ミニデイサービスの詳細は、本誌
P5に掲載しています。

また、参加の御希望や興味・関心
のある方は、下記電話番号へご連絡
ください。

問い合わせ先 22-5647
(藤岡市社会福祉協議会事務局)まで



第84号

トピックス

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 人事異動のお知らせ …………… P 2 | 社協・各団体の活動 …………… P 5 |
| 新会長就任の挨拶 …………… P 2 | ミニデイサービス紹介 …………… P 5 |
| 平成24年度予算及び事業計画 … P 2・3 | たくさんの寄附ありがとう …… P 5 |
| 支部活動紹介 …………… P 4 | 老人福祉車助成のお知らせ …… P 6 |
| 各ボランティア団体の活動 …… P 4 | ボランティア団体助成のお知らせ … P 6 |
| | 無料相談所案内、社協案内地図 … P 6 |

新会長就任の挨拶

社会福祉法人 藤岡市社会福祉協議会

会長 小倉 孝 男



拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜りありがたく御礼申し上げます。

この度、前会長 水井 勝久 の急逝に伴い、後任として会長に就任いたしました。前会長在任中は格別のご懇情を賜り喪心より厚く御礼申し上げます。

つきましては、微力ながら藤岡市地域福祉の推進及び発展の為に専心努力いたす所存でございますので、何卒、前会長同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます。

敬 具

藤岡市社会福祉協議会 平成24年度予算・事業計画

一 般 会 計

収 入

科 目	金額(千円)
1 会費収入	8,199
2 寄附金収入	1,520
3 経常経費補助金収入	29,425
4 助成金収入	238
5 受託金収入	111,956
6 事業収入	29,952
7 貸付事業等収入	1,200
8 共同募金配分金収入	3,390
9 介護保険収入	129,118
10 自立支援費等収入	3,031
11 受取利息配当金収入	70
12 会計単位間繰入金収入	250
13 経理区分間繰入金収入	30,019
14 前期末支払資金残高	87,210
合 計	435,578

支 出

科 目	金額(千円)
1 人件費支出	215,943
2 事務費支出	47,819
3 事業費支出	65,484
4 貸付事業等支出	1,500
5 助成金支出	3,502
6 経理区分間繰入金支出	30,019
7 財務活動支出	60
8 予備費	1,500
9 当期末支払資金残高	69,751
合 計	435,578

土地貸付事業特別会計

収 入

科 目	金額(千円)
1 利用料収入	300
合 計	300

支 出

科 目	金額(千円)
1 事務費支出	50
2 会計単位間繰入金支出	250
合 計	300

人 事 異 動

[4月1日付]

事務局長 須田 幸博
 総務課長 宮澤 正浩
 地域福祉課長 宮下 法之
 総務課総務係長 松原 和幸
 地域福祉課在宅福祉係長 貫井眞知子

『住みやすく 支え合いを実感できるまちづくり』を目指して

現在の社会情勢は、少子・高齢化が進展する中で、東日本大震災の影響やデフレの影響、又、雇用状況の悪化懸念とまだまだ厳しい状況にあります。地域を見ると、人と人との結びつきは益々希薄になる傾向にあり、お互いが支え合うことが出来る福祉社会の構築の困難さを現わしています。このような中、社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として、長年にわたり培ってきた地域福祉に関する専門性や独自のネットワークを活用して、市民の福祉ニーズに立脚した福祉事業の展開や住民参加による地域に根ざした福祉活動の推進を図って参ります。併せて、福祉サービスを必要とする人々が地域で安心して生活できる社会コミュニティづくりを推進します。これらを踏まえて社会的弱者の安心・安全な環境の確保など福祉課題への対応をより一層進めると共に、福祉のセーフティネットとしての役割を認識し、重点目標に沿った事業を展開することによって“住みやすい環境で、地域の人がお互いに支え合い、誰もが生涯輝いて暮らせる地域の実現”に向けた事業の実施に努めてまいります。

重点目標・重点事業

I 藤岡市地域福祉活動計画に沿った事業運営

- ◇ 藤岡市地域福祉活動計画の事業運営を図る。

II 社会福祉協議会組織の強化と社会福祉協議会支部の活性化

- ◇ 社会福祉協議会組織の強化及び職員研修会を実施する。
- ◇ 社会福祉協議会8支部の実効性を高めると共に地域組織の活性化を推進して事業の進展と浸透を図る。

III ボランティア・地域福祉活動団体等との協働

- ◇ ボランティアや地域福祉活動団体等との協働を促進する「プラットフォーム」を提供しつつ、地域の新たな課題の解決に向けた市民活動の推進を図る。

IV 在宅福祉サービス事業への取り組みの強化

- ◇ 介護保険制度の度重なる改正により介護保険事業関係はますます厳しい事業運営が予想されるため、職員の資質の向上と事業所内サービスの強化を図り、効率的な事業運営に努める。

V 日常生活自立支援事業に関する事業の推進

- ◇ 日常生活自立支援事業の推進を図るとともに、行政、介護保険サービス提供機関、自立支援法関係機関等と連携して社会的弱者の権利擁護・福祉サービス利用支援などを推進して、地域で安心して生活できるように引き続き支援を行う。

VI 生活福祉資金等貸付事業による就業支援の推進

- ◇ 景気の後退により失業する人が増えその就業支援のための生活福祉資金や小口生活資金等の貸付が多くなる傾向にあり、今後もセーフティネットとして社会福祉協議会の役割を発揮して貸付事業の推進による就業支援をする。また、社会福祉協議会の大切さを社会に浸透させるためのピアール活動についても合わせて行う。

VII 収支改善計画の推進

- ◇ 収支悪化に対する改善計画を策定して事業の課題や問題点の洗い出しを行い、各年度のプライマリーバランスの維持を目指します。

私たちの

小地域の福祉活動

社協 支部

鬼石支部活動紹介 (支部長 金澤 満幸)

平成24年4月13日(金) 午前10時より、藤岡市社会福祉協議会鬼石支部の理事・評議員合同会議が鬼石総合福祉センター2階会議室にて開かれました。今回は、『平成23年度の事業報告、収支報告及び監査報告』『平成24年度の事業計画と予算案の承認』が議題となり、平成24年度については、鬼石デイサービスへの施設慰問やふれあいサロン等を続けていく事が決議されました。



小野支部活動紹介 (支部長 根岸かつ子)

藤岡市社会福祉協議会小野支部では毎年春の時期に、市内福祉施設を訪問しています。

今回、平成24年3月24日(土) かなの里へ民生委員・児童委員協議会、区長会、婦人会の役員が訪問しました。かなの里へは約2年ぶりの訪問で、踊りや・歌・布絵本などで利用者の方と楽しい時間を過ごしました。



ボランティアの集い

藤岡市ボランティア連絡協議会(会長 横山弘美)では、平成24年2月20日(月)栗須の郷においてボランティアの集いを開催しました。日本赤十字社群馬県支部の職員の方を講師にお招きして、午前には炊き出し方法・東日本大震災の説明、午後には救急法を学びました。藤岡市ボランティア連絡協議会では、今後の活動に役立てていきます。

各団体の活動

まざあぐうす (代表 榎原ハナ代)

平成24年2月14日(火)ボランティアグループまざあぐうすが市内デイサービスを訪問しました。平成15年10月に結成し、現在16名の会員で活動しています。月1～2回のペースで様々な施設を訪問し、オカリナ演奏を通じて、利用者の方々との交流を行っています。まざあぐうすでは、今後もオカリナ演奏を通じて、多くの方々を楽しみを持ってもらいたいと考えています。



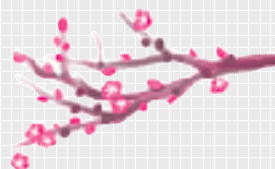
栗須の郷感謝イベント

平成24年3月16日(金) 栗須の郷において地域の方々との交流促進を目的とし、「栗須の郷感謝イベント」を開催いたしました。自慢の歌声、綺麗な舞台衣装での華麗な踊りなどを披露していただき、会場は大いに盛り上がりました。参加された皆様、当日ご来館された皆様、ご協力ありがとうございました。



? 社協のミニデイサービスとは ?

- 会場 市内61会場（公会堂、公民館、コミュニティーなど）
- 時間 午前9時30分～午前11時30分
- 料金 参加費300円（初回は無料）
- 対象者 市内在住の概ね70歳以上の方で、会場まで自分で来ることができる人、家族の人等に送迎してもらえる人。
- 内容 みなさんでお茶を飲みながら歌を歌う。その他、ダンベル体操や簡単なゲームなどを行っています。



寄付ありがとうございました

平成23年12月1日～平成24年3月31日まで
(敬称略・順不同)

- ※田中 利彦(藤岡)、田中富在子(藤岡) 餅 120kg
- ※牧岡 勇(浄法寺) 杖 1本、手押し車 1台
- ※松田ミヨ子(藤岡) くつした 70足
- ※斉藤 一(藤岡) 杖 2本
- ※柚木さく子(岡之郷) 紙オムツ 4袋、下着 6枚
- ※高瀬 忠尚(岡之郷) 米 30kg
- ※JAたのふじ みのりの会 ねこ人形 200体

- ※グリーンパークカントリークラブ貫井木材工業(株) 184,200円
- ※藤岡市ゲートボール協会 25,050円
- ※新井 弘元(東平井) 10,000円
- ※藤岡市少年野球連盟 25,000円
- ※美土里タイガース 2,503円
- ※ジャンジャンデルノザウルス 藤岡インター店 100,000円
- ※藤岡市老人クラブ連合会 20,000円
- ※ユニー(株)ピアゴ藤岡店 28,146円
- ※(株)ベルク大塚店 21,600円
- ※藤岡第一小学校 50,000円
- ※中栄 英男(本庄市) 300,000円

田中利彦、田中富在子



藤岡第一小学校



藤岡市少年野球連盟



松田ミヨ子



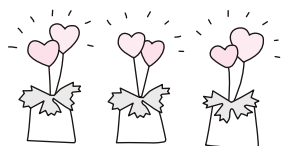
JAたのふじ みのりの会



藤岡市老人クラブ連合会



ジャンジャンデルノザウルス



しやきょう掲示版

老人福祉車助成

好評につき、平成24年度も助成を行います。

購入価格 10,000円

販売価格15,000円のところ
5,000円を社協で
助成いたします。

限定30台



問い合わせ先

☎22-5647

(藤岡市社会福祉協議会)

福祉バザーの開催

毎年恒例の福祉バザーを開催いたします。

このバザーは市民の方々から頂いた物品を販売し、ボランティア活動や老人給食の食材費等に使われます。

皆様のお越しをお待ちしています。

日時 平成24年6月17日(日) 午前10時～

場所 藤岡市民ホール

問い合わせ先 ☎22-5647

(藤岡市社会福祉協議会)

ボランティア団体助成事業

地域で活動するボランティア団体やグループが行う福祉活動に助成し、ボランティア団体等の育成及び組織強化を図ることを目的に助成を行います。

対象団体及び助成事業内容

以下の全てに該当する団体

- (1) 藤岡市内で福祉活動をしている団体
- (2) 会員が5人以上のボランティア団体、非営利活動のグループ等

ただし、以下に該当する団体及び経費は対象外とします。

- ①国や地方公共団体の補助金・助成金等を受けている団体
- ②他の民間機関(財団)等から助成を受けた団体
- ③収益・営利・宗教目的の団体
- ④自助活動を主たる目的とする団体
- ⑤団体等の人件費
- ⑥飲食費
- ⑦団体の周知、宣伝を主な目的としたリーフレットやホームページ作成にかかる経費
- ⑧その他、社協が適切でないと認めた経費

助成額 1団体 30,000円以内

申込期限

受付 藤岡市社会福祉協議会総務課

期間 平成24年6月18日(月)～

平成24年6月29日(金) 必着

提出書類

- (1) 申請書
- (2) 団体会員名簿
- (3) 会則、規約、団体のパンフレット等の団体の内容が分かるもの

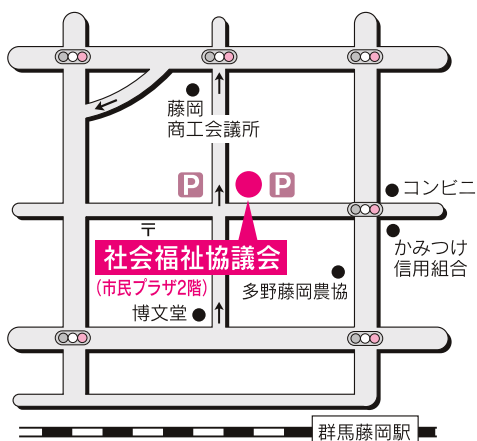
審査方法

予算の範囲内で助成をおこないます。なお、選考結果は7月上旬に通知します。

問い合わせ先

☎22-5647 (藤岡市社会福祉協議会)

案内図



事務局

藤岡市社会福祉協議会

☎22-5647

◆ 心配ごと相談

(毎週水曜日)

※心配事相談は、相談日であれば電話での相談もお受けできます。

♥ 結婚相談

毎月第1土曜日、
第2,3木曜日

※結婚相談登録の際は、写真・印鑑が必要となります。

場所 社会福祉協議会
(市民プラザ) 2階

時間 午後1時～午後4時まで

相談員紹介

心配ごと相談員

青柳うめ子

金井 國重

池田恵美子

深谷 洋子

大橋 正行

斎藤ハマ子

竹村 常男

澤入 潤

中村 利雄

結婚相談員

関根 愛子

廣瀬由美子

松原 典子

茂木美恵子

峰岸かつ子

鈴木 春枝

大久保真理子



※ 県事業「ぐんま赤い糸プロジェクト(略称: あいぶろ)」と社会福祉協議会が連携しました。イベント参加希望者は事務局(群馬県少子化対策・青少年課) 問い合わせ先 ☎027-226-2392) までお問い合わせ下さい。